



リジョーラム Vol.1

地域おこし 協力隊員

市外から移り住み、新境地で活躍する隊員たち。
市への想いとその素顔に迫ります。

自分に関わる人たちが

いつも笑顔でいてほしい

商工観光課

なかみぞくにひさ
中溝 国久さん

こう見えて
ひとくせあります(笑)



大の歴史好きが高じて、休日にはボランティアガイドとして活躍しています
歴史ロマンを感じる毛利元就墓所。仕事でもプライベートでも訪れます
奮発して購入した一眼レフのカメラ。イベントには欠かせない相方になりました

福岡県宗像市でホテルマンとして充実した日々を過ごしていた中溝さん。経験を積むにつれ管理職となり、接客という仕事から少しずつ離れていきました。「自分の起こしたアクションに対して、相手の反応がダイレクトに感じられる接客の仕事がとにかく好きでした」管理職を5年務めた後、新たな出会いの最先端だと感じた地域おこし協力隊に応募し見事に採用。現在は商工観光課で、観光情報をホームページやフェイスブックなどで発信したり、企画なども手掛けています。また情報収集のために「見てくれる人がどんな情報が欲しいのか知るためには、肌で感じるしかありません」と市内で開催されるイベントはできる限り取材。自腹で一眼レフのカメラも購入し、年間約50件以上のイベント取材をしています。11月にはイベント「元就めぐりさんぽ」を企画実施。史跡や名所を巡りながらのノルディックウォークは、オプショで甲冑を着ることができ、さらに地元スイーツも味わえるという斬新な企画で、「安芸高田市を五感で感じて強烈なインパクトを残したい！」と意気込む中溝さん。「とにかく人の笑顔が好き、頭の中は、どうやったら面白くなるか、人に微笑んでもらうにはどうしたらいいか、でいっぱいです(笑)」とにこり。サービス精神が旺盛でユーモアたっぷりの中溝さんが市の観光を盛り上げます。

人権運動 大きく育て 心の花 人権の花運動

10月6日(木)~19日(水)
船佐小学校・川根小学校・刈田小学校・根野小学校

三次人権擁護委員協議会安芸高田支部会では、子どもたちが花を育てることを通して「思いやり」や「いたわりの心」を育むことを目的に、市内小学校にヒヤシンスの水栽培セットを配布する「人権の花運動」を展開しています。今年度は、4つの小学校にヒヤシンスを贈呈。「人権あゆみ」ちゃんに扮した人権擁護委員が、『悩みごとや困ったことがあったら、「SOS ミニレター」や「子ども人権 110 番」に相談してね』と児童たちに呼び掛けました。



収穫祭 児童たちが鮎漁を体験 可愛小学校・鮎の収穫祭

10月19日(水) / 江の川河川敷

江の川河川敷で、可愛川漁協可愛支部主催の「鮎の収穫祭」が行われました。招かれたのは可愛小学校の児童たち。4年生は春に鮎の稚魚を放流し、稚魚が成長した秋に収穫する貴重な体験をしました。当日は200匹の鮎が用意され、じっくり炭火で塩焼きに。児童はみんな「美味しい!」と旬の味覚を満喫しました。鮎とりの道具の説明や投網の指導を受けた後は、実際に投網にチャレンジ。悪戦苦闘しながらも充実した時間を過ごしていました。



広報「あきたかた」が、もっと手軽に! アプリやホームページから、いつでも!! どこでも!! 閲覧できます。

① デジタルブックを採用

パソコンもしくはタブレット横向き使用時では、ページをめくるように閲覧できます。(その他、タブレット縦向き使用時・スマートフォンなどでは、スクロールとなります)



② 多言語対応・音声読み上げ機能

スマートフォンやタブレット端末で、日本語・英語・中国語簡体字・中国語繁体字・韓国語・タイ語の6言語による多言語コンテンツの同時配信を自動翻訳エンジンと連携することで、実現します。多言語に対応した自動音声読み上げ機能(アプリの設定が必要です)も可能となります。(無料ビューアアプリ「Catalog Pocket」のインストールが必要となります)

※翻訳に関しましては、自動翻訳エンジンを使用しています。

閲覧の仕方

市のホームページより、「トップページ>広報・刊行物>広報あきたかた」の中に、リンクがありますので、そこからアクセスしてください。また、右記 QR コードを読み込むことでもアクセスできます。



ホテルマンとして培われた
サービス精神を遺憾なく発揮